

2017年8月2日

「ファミ通」マーケティング速報

「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」、 発売2日間で208.1万本を販売。

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、スクウェア・エニックスが2017年7月29日に発売したニンテンドー3DSおよび、プレイステーション4向けソフト「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」の国内推定販売本数を速報としてまとめました。

■「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」売上速報

(集計期間: 2017年7月29日～2017年7月30日 / 販売日数: 2日間)

国内推定販売本数(2機種合計): 2,080,806本

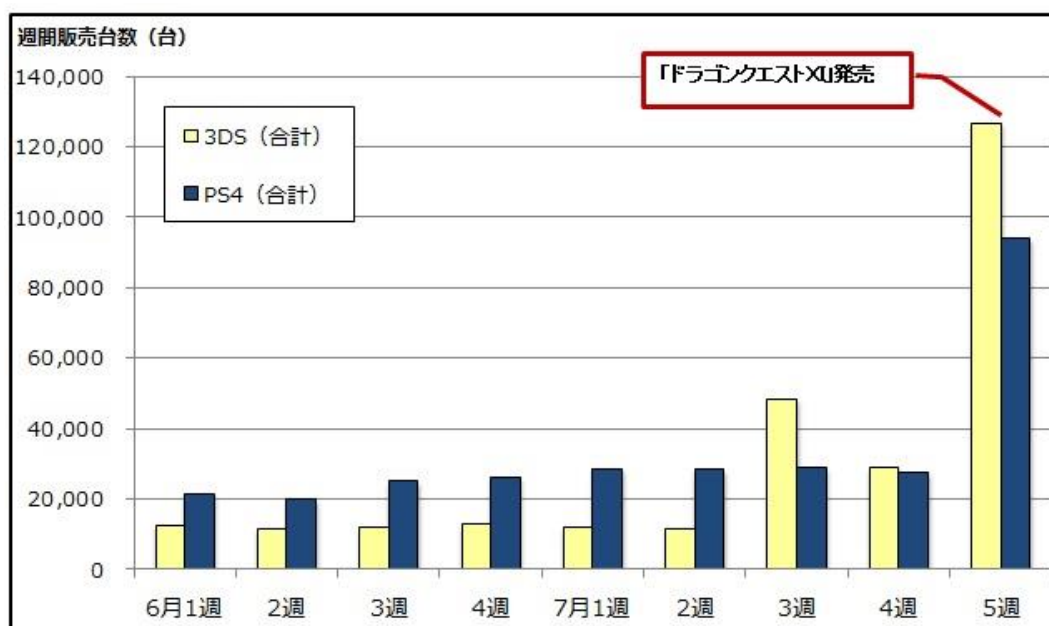
- ・ニンテンドー3DS向け : 1,130,468本
- ・プレイステーション4向け : 950,338本

※ダウンロードカード、「ドラゴンクエストXI ダブルパック 勇者のつるぎボックス」、「New ニンテンドー2DS LL ドラゴンクエスト はぐれメタルエディション」、「プレイステーション4 ドラゴンクエスト ロト エディション」を含む。(ダウンロード版の本数は含みません)

【ご参考】

2017年6月～7月 3DS・PS4本体週間販売台数推移(国内)

(集計期間: 2017年5月29日～2017年7月30日)



ファミ通調べ

※ニンテンドー3DSは、Newニンテンドー3DS、Newニンテンドー3DS LL、ニンテンドー2DS、Newニンテンドー2DS LLの合計値、プレイステーション4は、プレイステーション4 Proを含んだ合計値です。

今回の速報について

「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」の初週販売本数は、ニンテンドー3DS向けが113.0万本、プレイステーション4向けが95.0万本で、2機種合計208.1万本のダブルミリオン突破となりました。

また、本作発売週(2017年7月24日～7月30日)のニンテンドー3DS本体(3DS LL、New3DS、New3DS LL、2DS、New2DS LL含む)の週間販売台数は、前週の28,831台から4.4倍の126,790台。プレイステーション4本体(プレイステーション4 Pro含む)は、前週の27,530台から3.4倍の93,954台となり、共に前週の販売台数から大幅に増加。「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」がハードの牽引にも貢献していると言えます。

なお、2017年7月30日までの集計で、プレイステーション4本体の国内累計販売台数は5,006,579台となり、発売から3年5か月で累計500万台を突破しました。

※本データを記事にてご使用になる場合は、ファミ通調べ、もしくはゲーム雑誌「ファミ通」を発行する当社(Gzブレイン)調べなど、必ず「ファミ通」というブランド名の記載をお願いいたします。

◆「ファミ通」について

ファミ通グループでは、ゲーム総合情報誌「週刊ファミ通」をはじめとするファミ通各誌、「ファミ通.com」や「ファミ通App」といったゲーム情報サイトなど、様々なサービスを展開しています。また、電子出版事業にも積極的に取り組み、「週刊ファミ通」電子版や、ゲーム攻略本・設定資料集の電子書籍を多数配信しています。さらに、全国約3,600店舗のファミ通協力店からゲームの売上データを集計、6月8日には「ファミ通ゲーム白書2017」を発刊。モバイルゲームに特化した「ファミ通モバイルゲーム白書2017」も発刊しています。

◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について

株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:浜村 弘一)は2017年7月3日、カドカワ株式会社の100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Webメディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>

